

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	子どもの生活習慣づくり支援事業		担当部局庁	生涯学習政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	男女共同参画学習課		男女共同参画学習課長 笹井 弘之		
会計区分	一般会計		施策名	I-4 家庭の教育力の向上				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	教育基本法第10、13条		関係する計画、通知等	・中央教育審議会「新しい時代を切り拓く生涯学習の進行方策について～知の循環社会の構築を目指して～」(答申)(平成20年2月中央教育審議会) ・教育振興基本計画(平成20年7月閣議決定) ・子ども・子育てビジョン(平成22年1月閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	社会の多様化や生活環境の夜型化等により、家庭や社会の影響を受けやすい子どもたちの生活習慣の乱れが学習意欲や学力・気力の低下の要因の一つとして指摘されており、家庭や学校・地域にとどまらず、企業も含めた社会全体の問題として取り組む必要があることから、各地方公共団体にて行っている子どもたちの生活習慣づくりについて一層の推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	子どもの基本的な生活習慣づくりについて、家庭や学校、地域にとどまらず、仕事と生活の調和のとれた社会を実現していく観点から、企業などを含めた社会全体の問題として理解し、促進するため、文部科学省に委員会を設置し、全国的な普及啓発を図るとともに、地域における研究成果の普及啓発として、効果的な、子どもの生活習慣に関する取組方法等について、研究発表会を開催する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	219	99	50	30	
		繰越し等	-	0	0	-	-	
		計	-	219	99	50	30	
	執行額	-	181	62	-	-		
	執行率(%)	-	82.6%	62.6%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	全国学力・学習状況調査における「朝ごはんを毎日食べる」小学生の割合	成果実績			—	88.5%	89.00%	現状より増加を目指す
		達成度	%		—			
	全国学力・学習状況調査における「朝7時より早く起きる」小学生の割合	成果実績			—	76.6%	77.30%	現状より増加を目指す
		達成度	%		—			
	全国学力・学習状況調査における「就寝時間が10時より遅い」小学生の割合	成果実績			—	56.8%	56.40%	現状より減少を目指す
達成度		%		—				
全国学力・学習状況調査における「就寝時間が0時より遅い」中学生の割合	成果実績			—	28.4%	28.20%	現状より減少を目指す	
	達成度	%		—				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地域における研究成果の普及啓発実施地域数		活動実績(当初見込み)	箇所	—	7 (7)	5 (5)	— ()
単位当たりコスト	7.6(百万円/単位)		算出根拠	単位:地域における研究成果の普及啓発1地域あたりの実施にかかる費用 ※平成22年度は、地域における研究成果の普及啓発を5地域で実施しており、5地域の総額が38百万円であったため、1地域あたりの費用の平均は7.6百万円である。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	2.1百万円	1.6百万円					
	職員旅費	2百万円	1.8百万円					
	委員等旅費	3.1百万円	2.4百万円					
	庁費	42.9百万円	24.2百万円					
	計	50.1百万円	30.0百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	平成22年度に実施した調査をもとに、データを活用した啓発資料を作成する予定であったが、検討会議での委員の意見等を踏まえ、啓発資料の作成、印刷・製本・発送については23年度の事業と一体化し、より検討を深めたうえで実施することとしたため、不用が生じた。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業の成果等の検証を行いつつ、政策推進上の対応への優先度を考慮しながら適切な予算設計を図り、さらなる施策の推進等に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点:本事業は、子どもの基本的な生活習慣づくりについて、家庭・学校・地域に止まらず、企業も含めた社会全体の問題として、理解増進させるための啓発活動や効果的な子どもの生活習慣に関する取組みについて広く普及するものであり、予算執行の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:地域における研究成果の普及啓発に係る委託費を廃止し、平成23年度は全国的な優良事例等の情報提供に転換するなど事業の効率的な遂行に努力している。この事業は、予算監視・効率化チームの指摘を受けたとおり、平成22年度において予算不用が生じているが、平成23年度予算において予算の縮減を図るなど一定の見直しを図っている。平成24年度概算要求においても、引き続き事業の効果的・効率的な実施を目指し、コスト縮減等に努めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>平成23年度においては、印刷費の縮減等により普及啓発資料作成の効率化に努めている。また、予算監視・効率化チームの所見や執行実績等を受け、平成24年度においても、先進事例の普及啓発の効率化や印刷費の縮減に努めるなどの見直しを行い、概算要求に▲20百万円反映した。</p>			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

(※)四捨五入の関係で内訳の積み上げと一致しない。

文部科学省 <62百万円(※)>
全国的な普及啓発のための委員会の設置、各地域で実施される研究発表会の開催、普及啓発の実施並びに普及啓発資料の作成

本省執行分
24百万円(※)を含む

諸謝金 0.5百万円
 職員旅費 3.5百万円
 委員等旅費 1.1百万円
 庁費 19.4百万円

〔公募・委託〕

A.子どもの生活習慣づくりのための研究成果等普及事業 :37百万円(※)				
「早寝早起き 朝ごはん」 山梨協議会 10百万円	いといがわ 子どもの 生活リズム向上 全国フォーラム 実行委員会 8百万円	子どもの 生活習慣づくり フォーラム inあいち 実行委員会 8百万円	仙台子どもの 生活習慣づくり 普及事業 実行委員会 7百万円	とちぎ 家庭教育 支援事業 運営協議会 5百万円

(各地域で実施される研究発表会による普及啓発活動)

B.本省執行分(庁費)
〔一般競争入札請負〕

タイヘイ株式会社 10百万円	サンテックサービス株式会社 2百万円
-------------------	-----------------------

(啓発ブックレットの印刷) (啓発ブックレットの梱包発送)

(この他の庁費は消耗品の購入等であり、1件百万円を超えるものはない。)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.「早寝早起き朝ごはん」山梨協議会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	フォーラム資料・普及啓発資料作成等	5.3			
雑役務費	フォーラム会場設営費等	1.3			
諸謝金	講師・学生サポーター等謝金	1.1			
旅費	講師等旅費	0.7			
賃金	事務補助員賃金	0.5			
消耗品費	消耗品費	0.5			
借料及び損料	会場費等	0.2			
その他	保険料等	0.1			
計		10(※)	計		0
B.タイハイ株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	普及啓発ブックレットの印刷	9.7			
計		10(※)	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	「早寝早起き朝ごはん」 山梨協議会	各地域で実施される研究発表会による普及啓発活動	10	企画競争	—
2	いといがわ子どもの生活リ ズム向上全国フォーラム実 行委員会	各地域で実施される研究発表会による普及啓発活動	8	企画競争	—
3	子どもの生活習慣づくり フォーラムinあいち実行委 員会	各地域で実施される研究発表会による普及啓発活動	8	企画競争	—
4	仙台子どもの生活習慣づく り普及事業実行委員会	各地域で実施される研究発表会による普及啓発活動	7	企画競争	—
5	とちぎ家庭教育支援事業運 営協議会	各地域で実施される研究発表会による普及啓発活動	5	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	タイハイ株式会社	「早寝早起き朝ごはん」啓発ブックレット印刷	10	17	77.2%
2	サンテックサービス(株)	「早寝早起き朝ごはん」啓発ブックレット梱包発送	2	9	78.4%